

Class: X30
 Engine: IAME X-30
 Frame: BIREL RY30S4
 Tire: DUNLOP SL6
 Mechanic: --
 CIRCUIT: もてぎ 北

RESULT
 全15台

TT: 8位(39.621)
 予選: 5位(39.551)
 決勝: 11位(39.712)



本レースを迎えるにあたり

ここ最近のレースではタイムは出るようになったものの、タイヤやブレーキのタレなどを考慮したトータルマネージメントが足りないが故に結果に結びつかないレースが多かった。課題も大分見えてきたので、本命となるもてぎシリーズで結果に繋がればと思い挑みました。前日は終日雨だったので、レースに向けた調整が出来なかったので雨のセット出しに専念。

公式練習・TT

前日の雨は上がり公式練習からドライ路面。ただし、 μ は低め。低 μ 路面がどうも苦手で思い切った走りができず、トップから0.4秒落ち。どんどん路面グリップも上がる傾向にあるだろうから焦りは無かったが、何とかしたい課題ではある。TTではグリップも回復し特に大きなミスも無かったものの、結果は0.3秒落ちの8番手タイム。もてぎは自信があっただけにちょっとガッカリな結果でした。

予選

スタートが無難に決まり、トップ集団の最後尾5番手で周回を重ねる。予選なので様子が分かれば良い程度に考えていたので落ち着いたレース運びが出来ました。マシンのにはプッシュアンダーが強め、(エンジン)中→上のつながりが多少もたつくなどがあったので決勝に向けた調整課題とした。

決勝

5番スタートだったがIN側スタートと特権を生かして1コーナーを3番で抜ける。ペースが良かったので6コーナーで2番に上がる。さらにトップの直ぐ後ろに迫る勢い。ここまでは想定以上の出来だった。レースは序盤だったのでまずは様子を伺おうとしたが、トップのペースが良くないので後ろも迫ってくる状況。それでも後ろには抜かれる感じでは無かったのだが、何と何と4コーナーで単独コースアウト。何をやっているだ！！と思ったが万事休す。数周前から突っ込み過ぎて危ない場面が何度もあったが、それを制御できなかった自分の手痛いミス。大きく出遅れてしまい、レースは8位でフィニッシュ。しかしそれだけでは終わらず、プッシングペナルティを取られてリザルトは11位に。表彰台も見えていたというのに結果はノーポイントという最悪な結末でレースを終える事になった。

課題

・客観的に自分が見れること。・立ち上がり重視の走り方に変える。

最後に

取れるレースを落としてしまうのはシリーズ戦を戦う上で最悪な事だと思います。自分では大丈夫だと思っても後から考えればやり過ぎだったりする事が多く、それが原因でレースを落とす事が多々あるので、まずは結果を残す事を第一に考えられるようにしたいと思います。チームエッフェガールをはじめ、応援して下さい下さった方々のおかげで今回もレースをする事が出来ました。次回こそは結果が残るレースが出来るよう頑張りたいと思います。